

## 仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	僧帽弁閉鎖不全症に対する経カテーテル治療の有効性と安全性に関する多施設レジストリ研究
当院の診療科・研究責任者	循環器内科・主任医長 松本 崇
他の研究機関	小倉記念病院、倉敷中央病院
本研究の目的	僧帽弁閉鎖不全症の患者さんに施行した経カテーテル治療の詳細を登録し、その後の経時観察を行う事で、手技成績や手技に関連した有害事象の発生を明らかにする事です。
調査データの該当期間	2019年6月20日～2024年6月20日
研究の方法（対象となる方）	通常診療として経カテーテル治療を実施した患者さんです。
研究の方法（利用する情報）	治療内容や手技内容、患者さんの背景等の診療情報です。
個人情報の取扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】022-222-6181 【担当者】循環器内科・主任医長 松本 崇
備考	